

B-57 接着心布に関する研究 (第3報)

都立立川短大 石毛フミ子
岡田 陽子

1. 第1, 第2報に引続き, 今回は毛織物のジャケットの心地として使用する場合, 風合, 型くずれの点などに疑問があるので, 従来用いられている他の心布と比較検討をおこない, その利用性について考察した。

2. 実験材料 ○表布 毛織物3種
○心布 接着心布 不織布 毛心
麻心4種
○裏布 ベンベルグデシン
- 実験項目 ○各心布の物性
○製作 着用実験

前記表布に各心布をつけたテーラーカラーのジャケット(上半身)の製作をおこない, ボディーに着用させ, 着用直後, 2日後, 7日後, 10日後, 1カ月後, 更にドライクリーニング後において, 身ごろのなじみ具合, 小衿, ラペルの浮き, 幅の変化などから風合, 型くずれなどを調べた。

3. 接着心布は物性の上からは他の心地と比較してすぐれているが, 実際に製作した結果, ぴんと張りすぎて風合の上からは他の心地におとる。

しかし, 型くずれは比較的少ないようである。